

デュフロン100ファイン中塗

5-145RX4-00-01
日本ペイント株式会社
製品使用説明書

規格
一般名称
特長

東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領(令和6年7月版) NEXCO塗料規格 P-21
ふっ素樹脂塗料用中塗
・塗料用シンナーで希釈でき、塗装作業性にすぐれます。
・弱溶剤を使用しているため旧塗膜および素材を起こしたり、痛めることがほとんどありません。
・耐水性・耐薬品性にすぐれています。

塗料性状

		塗料液		硬化剤			
色		ホワイトおよび各色		淡黄色			
密度(g/cm ³)(23)		1.36 (希釈混合塗料) 1.40 (希釈塗料液) 0.96 (硬化剤)					
光		半つや					
引火点		28		38			
発火点		210 (参考値)		454 (参考値)			
消防法 表示	化 学 名	合成樹脂エナメル塗料		合成樹脂クリヤー塗料			
	危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)		第4類 第2石油類(非水溶性)			
	危険物等級	III (火気厳禁)		III (火気厳禁)			
有機溶剤区分		第2種		第3種			
毒劇物表示		-		-			
有害物表示		エチルベンゼン エポキシ変性樹脂		ポリアミドアミン			
ホルムアルデヒド放散等級		N02359 F http://www.toryo.or.jp/					
国連/指針番号		1263/128		1866/128			
環 境 性 能		クロル ^レ リス キシレン スチレン(モノマー) フタル酸ジ ^レ -2-エチルヘキシル フェノ ^レ ル ^レ カル ^レ	配合せず 2% 配合せず 配合せず 配合せず	ホルムアルデヒド ^レ パラ ^レ クロロベンゼン フタル酸ジ ^レ -n-ブチル ダイイジン ^レ ン 鉛	配合せず 配合せず 配合せず 配合せず 配合せず	トルエン エチルベンゼン テトラ ^レ カン アセトアルデヒド ^レ	配合せず 1% 配合せず 配合せず
T V O C		32.3%					

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%)：68(ホワイト混合塗料)70(ホワイト塗料液)51(硬化剤)

塗装基準

下地調整：
混合：
荷姿：
ポットライフ：
希釈剤：
塗装方法：

- ・施主基準書に準じた下地調整を行ってください。
- ・2液形のため、「塗料液：硬化剤=90：10(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- ・20kgセット(塗料液：硬化剤=18kg：2kg)、5kgセット(塗料液：硬化剤=4.5kg：0.5kg)
- ・6時間(23℃)
- ・塗料用シンナー-A、塗料用シンナー-SA

塗装方法	はけ塗り	スプレー
希釈率	0～10%	0～10%
使用量	0.14kg/m ² /回	0.17kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	30μm	30μm
膜厚(ウェット)	70μm	70μm

- ・上記各数値は、施主基準書に準拠したものとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。施主基準書に従って塗装してください。
- ・一次圧0.4～0.5MPa 二次圧12～15MPa チップNo.163-615、617など

エアレス条件：
乾燥時間：

	5	23	30
指触乾燥	3時間	2時間	2時間
半硬化乾燥	6時間	4時間	3時間
塗り重ね乾燥	24時間以上10日以内	24時間以上10日以内	16時間以上10日以内

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施主基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

注 意 事 項

- ・下地調整など塗装基準の詳細については、各施主様の指針書をご参照願います。
 - ・塗り重ね日数がオーバーした場合、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで目粗ししてから塗り重ねてください。
 - ・2液弱溶剤反応形樹脂を使用しているため、希釈時、シンナーが浮いた状態になりますが、かくはんすると問題なく混ざります。
 - ・かくはん時、高粘度ですが、作業に支障ありませんので、希釈率を必ず守ってください。
 - ・洗い溶剤はラッカーシンナーをご使用ください。
 - ・エアレス塗装は飛散防止措置を講じてください。
 - ・乾燥は低温時において著しく低下し、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生ずることがありますので5 以下の気温が連続する場合、施工しないでください。
 - ・塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
 - ・上塗りを塗り重ねる場合、夏場連続して直射日光にさらされる場合は5日以内に塗り重ねてください。5日を超える場合は、目粗しを行ってください。
 - ・強溶剤エポキシ樹脂塗料(ビュアエポキシ・変性エポキシ)の塗り重ねは、避けてください。
 - ・没水部などへの適用は避けてください。
 - ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
 - ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
 - ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート (SDS) をご参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。